

年 月 日

脳神経内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 自己免疫性 GFAP アストロサイトパチーの予後関連因子の研究 」 への協力のお願い

脳神経内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：①2015 年 4 月 23 日～研究許可日の間に、研究課題名：自己免疫性神経筋疾患の抗神経筋組織抗体の検出（27-43）において、GFAP 抗体陽性が判明し自己免疫性 GFAP アストロサイトパチーの診断が確定した患者さん。

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

自己免疫性 GFAP アストロサイトパチーは、GFAP 抗体が陽性となる自己免疫性髄膜脳炎・髄膜脳脊髄炎ですが、治療法や予後に関して未だ解明されておられません。

本研究では、特に患者さんの予後に関連する因子を明らかにすることを目的として研究を行います。当科で保存してある患者さんの脳脊髄液と臨床データを用いて治療効果や予後と関連する因子を検討いたします。これを明らかにすることで、どのような治療が効果があるかやどのくらい治療を行ったらいかがが明らかになります。

研究に用いる試料・情報の項目：

岐阜大学脳神経内科で保管されている自己免疫性 GFAP アストロサイトパチー患者さんの試料（脳脊髄液）と以下の臨床データ

- ① 臨床所見（年齢、性別、臨床経過、臨床症状、神経学的所見、治療内容、modified Rankin Scale、入院期間、再発回数）
- ② 血液・脳脊髄液検査所見（血液一般、生化学、脳脊髄液細胞数、脳脊髄液蛋白量、脳脊髄液中 IL6, TNF α , CXCL10, CXCL13, 糖鎖, 糖ペプチド）
- ③ 画像所見（頭部 MRI, 脊髄 MRI）

外部への試料・情報の提供：

脳脊髄液中のケモカイン（CXCL10, CXCL13）に関しては、共同研究機関である聖マリアンナ医科大学に患者さんの名前や ID を削除して、当科で保存してある脳脊髄液を凍結で郵送し、測定いたします。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

所属：岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

職名：准教授 氏名：木村 暁夫

研究責任者

所属：岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

職名：准教授 氏名：木村 暁夫

共同研究機関等

所属：聖マリアンナ医科大学医学部附属病院 脳神経内科

職名：主任教授 氏名：山野 嘉久

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 山口 瞬

岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

電話番号：058-230-6253

氏名：木村 暁夫

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel : 058-230-6059, E-mail : rinri@gifu-u.ac.jp